

ライオンズクラブ国際協会 3 3 3-E 地区

第 2 回

キャビネット会議資料

ライオンズクラブ国際協会 3 3 3-E 地区

地区ガバナー 若林 純也

2025-2026 年度

地区ガバナー スローガン

MISSION1.5

IMPACT!

2025 年 11 月 22 日 (土)

会場: ホテル テラス ザ ガーデン水戸

目次

国際会長テーマ	3
GAT ミッション 1.5	11
ご 挨 拶	12
出席者一覧	13
第 2 回キャビネット会議プログラム	17
分科会担当者一覧	19
2025-2026 年度 333-E 地区会議運営議事規則要点	20
第 2 回キャビネット会議 地区ガバナー提出議案	21
2024-2025 年度キャビネット会計報告及び監査報告	22
地区ガバナー報告	30
ゾーン・チェアパーソン推薦にあたってのガイドライン	30
地区・クラブシェアリング交付金申請可能額	33
ライオンズクエスト交付金 最終報告書	35
リジョン・ゾーン編成経過について	39
委員長現況報告	40
キャビネット幹事報告	49
2025-2026 年度 333-E 地区年間行事	51
2025-2026 年度クラブ周年行事予定表	52

国際会長テーマ

A.P. シン
国際会長
2025－2026年度



リーダーシップこそ奉仕、 奉仕こそリーダーシップ。



この世界を、私たちが受け継いだ時よりよいものにして、次の世代に残したい。力を合わせて行う奉仕が、それを可能にします。

そして、会員を増やすことで、私たちの奉仕はもっと拡大できます。



「ライオンに
なることで、
人として
成長できました。」

A.P.シンの故郷インドは、他に類を見ない国だ。インドは人類文明発祥の地であり、その文化の起源は数千年前にさかのぼる。そんな悠久の歴史にもかかわらず、現代インドはこれまでにない若さと繁栄に満ち溢れている。

心には恐れがなく 首をすくめることのないところ
世界が狭き内政の壁に 分かつたことのないところ
澄みきった理性のせせらぎが
死せる因習の砂漠に 迷い込むことのないところ
そのような自由の聖域へと、我が父よ、
我が祖国を 目覚めさせたまえ

彼は、奉仕とリーダーシップは表裏一体であると信じている。ライオンズは、偉大なリーダーになろうと努力するのではなく、ただ全力で人のために奉仕をしようとする。その奉仕の結果、ライオンズは偉大なリーダーへと成長するのだ。

「ライオンになって、私は人として成長できました」と彼は言う。「そしてライオンとして生きる中で、自分には他者に対する義務があることに気づかされました。ありが

サーバントリーダーとして、A.P.はライオンズの声に耳を傾け、その上で世界のライオンズの代弁者となり、自らが最初の奉仕者（サーバント）として行動したいという強い思いに駆られている。

ライオンズ拡大のビジョン

他の多くのライオンズと同様、A.P.もライオンとして歩み始めた当初は、自分のクラブと地域社会だけに目を向けていた。しかし、世界各地のライオンズフォーラムや大会に参加し、そこで出会ったライオンたちと親睦を深めるなかで、徐々にグローバルな視点で物事を見るようになった。

世界は多様性に富んでいるが、国際理解のための架け橋を築き、地域社会で奉仕することの重要性においては共通している。

世界中のすべての地区を拡大する必要があること、そして力を合わせればそれが可能であることを、A.P.は確信している。

A.P.は言う。「人がいなければ、組織は成り立ちません。」

奉仕のないライオンズクラブには意味がなく、成長しないライオンズ地区は協会への責任を果たしているとは言えない。私たちは伝統を絶やさず、奉仕の灯火を明るく燃やし続けなければならない。より多くの人々に奉仕できるよう、私たちは成長しなければならない。

A.P.は、会員を増やすことを — そしてそれによってもたらされる奉仕の増加を — 私たちが目指すべき最大の目標と考えており、新クラブを立ち上げ新会員を加えることが私たちの未来にとって不可欠であることを、ライオンズにはよく理解してもらいたいと願っている。

「道は二つに一つです。ここで連帯して成長を目指すか、あるいは弱り果て徐々に衰えゆく人

のようにゆっくりと減びていくか」。ライオンズ・インターナショナルは人類への最高の贈り物であり、自然災害、糖尿病、小児がん、視力障害、気候変動などの社会問題によって立ちこめる絶望の暗雲に一条の光をもたらす存在だ。

A.P.は、ライオン一人ひとりに果たすべき役割と返すべき借りがあると信じている。

私たちは皆、誰かがライオンズに誘ってくれたから、今日ここにいる。私たちのクラブを結成しようと尽力してくれた人がいたからこそ、今日ライオンとして活動している。今度は私たちが地区に次のクラブを作る番だ。

こうして私たちの奉仕が成長する。こうして私たちの伝統が成長する。これこそが、世界中のライオンズが**ミッション1.5**を通じてクラブと奉仕を成長させようと奮起している理由だ。

A.P.は、会員こそが中核だと考える。リーダーシップを揮うのも、奉仕をするのも、会員。

私たちを定義するのも、私たちを動かすのも、会員。そして私たちを前進させるのも会員だ。





リーダーシップこそ奉仕、 奉仕こそリーダーシップ。

奉仕するとき、私たちは仲間のライオンズやレオとともに立ち上がります。世界の人々とともに立ち上がります。そして、私たちは思いやりという、奉仕する人全員の心を動かす原動力のために立ち上がります。

レオとレオライオンは、私たちの未来ではありません。私たちの今です。若者たちも大切な主役のひとりなのです。女性と若者には、力を発揮し成長できる空間と自由を与えなければなりません。

変化とは、待つものではなく、起こすものです。



リーダーとして先頭に立ち、 より多くの手で奉仕を

私たちが奉仕するのは、世界をよくするため。私たちが拡大を目指すのは、その奉仕のインパクトをより大きいものにし、地域社会をより力強いものにし、私たちの未来をより確かなものにするためです。これこそが、ライオンズ・インターナショナルを世界最高峰のクラブ奉仕団体たらしめてきた理念です。

以下にご紹介するグローバル優先項目を推進することで、私たちはこれを率先して行うことができます。

クラブと奉仕を拡大する

ライオンズクラブは「みんなの団体」。ボランティアによる奉仕クラブ団体です。会員が増えることは、奉仕が強化・継続・拡大され、結果として世界の増え続けるニーズが満たされることを意味します。

どの国にも通貨がありますが、ライオンズ・インターナショナルの通貨は会員です。奉仕も、交流も、人脈作りも、PRも、資金獲得も、さらにはLCIFへの寄付までもが、ライオンズとそのクラブによって行われます。常に組織を強化し、入会者と退会者の比率を良好に保つ必要があります。ライオンズがいなければ奉仕は考え

られません。私たちの奉仕能力を高め、やむを得ない理由による会員減少を補うためには、会員とクラブを絶えず増やし続けるほかありません。私たちが未来の可能性を広げていく上で、成長は不可欠です。

会員を増やし、維持し、また新クラブを結成することでミッション1.5に貢献した会員、クラブ、地区には、年間を通じて表彰が行われます。国際協会を拡大成長させることは、すべてのライオンの暗黙の責任であり、選出または任命された役員一人ひとりの会則上の義務です。

ミッション1.5は私たちの協会を動かすオペレーティングシステム(OS)であり、奉仕の帯域幅を広げるためには、



MISSION 1.5

**「ミッション1.5は、あらゆるクラブを
もっと力強く、もっと活気のあるものにし、あらゆる奉仕の行為
をもっとインパクトのあるものにするためのものです。」**

私たちのあらゆるリソースをその目標達成に集中させる必要があります。

ともに奉仕に力を

ライオンズがライオンズクラブ国際財団 (LCIF) を支え、LCIFが私たちの奉仕を支えます。この協力を通じて、私たちは奉仕を受ける人々や私たちの住む町に投資しているのです。協会と財団はともに、地域社会が直面する数々の大きな課題に長期的な解決策を見つけます。LCIFを支援することで、あなたもその解決策の一端を担うことができます。

LCIFは、企業、NGO、政府機関とのパートナーシップ構築を精力的に行っています。なぜなら、こうした協力関係が賢明かつ効果的な奉仕を行うカギとなるからです。

LCIFへの寄付は、安全と、安心と、よりよい明日への投資であると、A.P.は信じています。

奉仕に革新を

世界の課題に立ち向かうためには、まず自分自身に課題を課さなければなりません。イノベーションと、常に改善する姿勢を受け入れることで、私たちは活動のインパクトと、会員の満足度、そして奉仕の提供のすべてを向上することができます。

国連の持続可能な開発目標 (SDGs) から地区で特に力を入れたい項目を選び、さらにメンタルヘルス、環境保全、食料支援に集中的に取り組むグローバル奉

仕週間に合わせて事業を計画するよう地区内のすべてのクラブに奨励してください。

各種リーダー研修プログラムも、機会があるごとに組織拡大の重要性を強調するものと改訂されています。

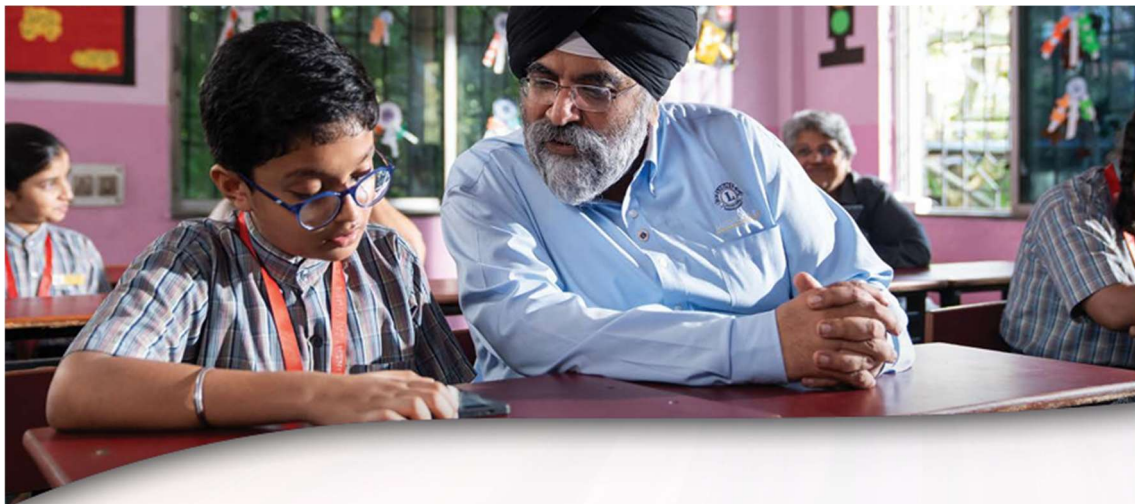
継続的な改善には終わりはありませんが、始めるべき時は今です。

多様性を歓迎し、皆を受け入れる

私たちは地球上のほぼすべての国で奉仕しています。ですから、ライオンズの奉仕には、もっと多くの人々、特に若者、女性、文化的背景の異なる人々を参加させる必要があります。インクルーシブな環境は、世界に奉仕し世界を反映する組織を作ります。

私たちは、すべてのクラブと地区の文化とアプローチを、若者と女性が参加しやすいものにしなければなりません。

あらゆる人種や性別のメンバーを誘うことが奨励されます。世界中に奉仕を届けているのですから、奉仕の心を持つ人全員に声をかけるべきです。



すべての奉仕が成功につながる

私たちの成功を決めるのは、奉仕です。以下は、奉仕でもっと大きな成功を収めるための主なステップです。

ネットワークを拡大する

世界中に広がるライオンのネットワークは、世界を身近なものにしてくれます。会員として学び、成長し、つながり、奉仕する機会を一杯活用して、ライオンの持つ集合知と、多様な文化的視点、そして成功を自分のものにしましょう。

ライオンズは、ネットワークをさらに拡大することで、世界中で知識を積み上げ、架け橋を築くべきです。A.P.はまた、若い起業家を呼び込むために、できるだけ多くの地区で「ライオンズ・ビジネス・ネットワーク」を構築するよう奨励しています。さらに、奉仕ツーリズムの一環として、他の地区や、国内、海外などを訪問し、訪問先のライオンズと出会い、異なる地での成功事例を学んだり、自分の視点を分かち合うよう奨励しています。

自ら模範を示す

メンバーたちは、リーダーが言って聞かせることに従うのではなく、リーダーがやって見せることに従います。リーダーシップにおいて大切なのは、何人を従えられるかではなく、何人のリーダーを生み出せるかです。

すべての組織は時間とともに進化する必要があります。私たちは変革を促さねばなりません。なぜなら、昨日意味のあったことも、今日には意味を失っているかもしれないからです。相手の最大限を引き出す模範とな

り、それによって自分の最大限を引き出してください。そのためには学ぶこと、そして時には忘れることも必要かもしれません。

テクノロジーの進歩についていく

テクノロジーは今や私たちの暮らしの一部であり、奉仕のあり方を改善する新たな機会を生み出しています。若い世代の考え方には戸惑うこともあるかもしれませんが、彼らはデジタル接続が当たり前の環境で生まれ育った全く異なる世代であり、私たちは彼らの意見に柔軟に対応する必要が多分にあります。

組織の力は、その組織が使うテクノロジーと変容する世界への対応力に大きく左右されます。ライオンズはその長い歩みの中で、変化に対応し、成長してきました。今こそ、より多くの人に手を差し伸べてより大きな発展を遂げるために、クラブや地区で人工知能 (AI) の力も取り入れるべき時です。

テクノロジーを受け入れ、その進化に歩調を合わせれば、あらゆるレベルの活動にメリットがあり、若い世代のボランティアともよりよく繋がれます。ですから、私たちの前進と発展のためにこうしたツールを活用しましょう。私たちのマントラは、「すべてのライオンが、リーダーとなり、奉仕をし、成長を目指す」です。

MISSION 1.5

ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)

2027 年 7 月 1 日までに、ライオンズクラブ国際協会は全世界合計会員数 150 万人（ワン・ポイント・ファイブ・ミリオン）を達成する。

- すべての会則地域で 2026 – 2027 年度までに会員純増を達成する。
- すべての地区で、新クラブを結成する。
- Mission1.5 期間中に、すべてのクラブが新会員を迎える。
- すべての地区は、女性や若手会員を含め、より多様な会員を迎え入れるための戦略を策定する。

ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の会員を母体とする奉仕組織として、200 の国と地域、4 万 9 千のクラブによる活動を通して、人道的ニーズに応じてきました。

1917 年以来、自ら汗をかく奉仕活動で、ライオンズは人々の健康と環境を改善し、コミュニティを強化し、弱者を支援してきました。

会員数を増やすことは、クラブが奉仕活動を行う力を維持することにつながります。より力強い会員によるボランティアネットワークを築き、グローバルな奉仕目標への意識を高め、世界にポジティブな変化をもたらすのが私たちの使命です。

奉仕活動を行うキャパシティ（能力）を高めるために

- 多様性と組織の包容力を高める（ダイバーシティとインクルージョン）
- 活動範囲と影響力を広げる
- 会員であることのメリットを高める つまり、会員制組織として、会員数が多ければ、それだけ幅広いネットワーキングの機会を会員に提供
- 資金力の増大 会員が増えれば、組織としての資金力は高まる

ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナー 若林 純也

2025 年度がスタートし、早いもので第 2 回キャビネット会議を開催する時期となりました。皆さまにおかれましては自クラブ活動、ゾーンの活動、そしてキャビネットに関する活動と大変お忙しく活躍されていることと存じます。大変お疲れさまでございます。心より感謝申し上げます。

年 4 回開催されますキャビネット会議の 2 回目を迎えるこの時期は、「起承転結」における「承」の部分となり、年度の成功のためスタート直後に一番馬力を入れアクションを起こしていく時期となります。公私ともにお忙しく、多くのお役目を歴任されております役員皆さまと存じますが、ライオンズクラブ発展のため、333-E 地区内すべてのクラブ発展のため、今年度の 1 年に是非ともお力をいただきたくお願い申し上げます。

クラブが基軸として行っていくことは地域の方々との連携と地域における素晴らしい奉仕、アクティビティの実施であり、キャビネット及びキャビネット役員の責務は、地区内クラブの皆さまがより活躍できるよう、クラブの動きと状況を注視しクラブと共に歩むこと、そして国際協会であるライオンズクラブの会員維持、増強に努め、国際に対する貢献として LCIF への参加を行うことをクラブとともに推進していくことであります。ライオンズクラブにおいて年度の 1 年で行う重要なことは「地域での奉仕活動」「組織強化（会員増強）」「国際に対する貢献（LCIF）」この 3 点になります。

限られた時間であります 2025 年度のこの 1 年を、ライオンズクラブが素晴らしく今後も地域社会のため良い奉仕活動を継続していくため成功への道筋として、キャビネット役員皆さまのご尽力により 1 年全力で邁進していただきたく、また、皆さまそれぞれのご健勝とご活躍を祈念し、挨拶とさせていただきます。残された任期は日々少なくなっておりまいます。出来ることを精一杯に、共に楽しんで歩んでまいりましょう。よろしくお願い申し上げます。

Impact ! We Serve !

出席者一覧

役職	氏名
元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 正二
元地区ガバナー・地区名誉顧問	萩原 光義
元地区ガバナー・地区名誉顧問	小吹 勇
元地区ガバナー・地区名誉顧問	大竹 伸一
元地区ガバナー・地区名誉顧問	下川 利澄
元地区ガバナー・地区名誉顧問	根本 昌卓
元地区ガバナー・地区名誉顧問	大高 宣靖
元地区ガバナー・地区名誉顧問	山川 洋
元地区ガバナー・地区名誉顧問	岡野 良男
元地区ガバナー・地区名誉顧問	渡辺 博

R	Z	所属クラブ	役職	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回
2	1	水戸葵	地区ガバナー	若林 純也	○	○		
5	1	牛久茎崎	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	椎名 健二	○	○		
1	2	勝田	第1副地区ガバナー	鈴木 光成	○	○		
1	1	日立中央	第2副地区ガバナー	鈴木 孝昌	○	○		
2	1	水戸葵	キャビネット幹事	関川 恵一	○	○		
2	1	水戸葵	キャビネット会計	大窪 聡史	○	○		
4	1	土浦亀城	GLTコーディネーター	結城 健一	○	×		
4	2	筑波	GMTコーディネーター	太田 敬	○	○		
4	1	土浦	GETコーディネーター	藤田 匡史	○	○		
7	2	岩井	WYPTコーディネーター	中山 景子	○	○		
4	2	つくばOAK	GSTコーディネーター	渡辺 まり恵	○	○		
4	2	筑波ヤング	LCIFコーディネーター	倉留 ラジェシュ	○	○		
4	2	筑波ヤング	LCIF副コーディネーター	北島 智希	○	○		
2	1	水戸葵	キャビネット事務局長・年次大会事務局長	石井 慎太郎	○	○		
2	1	水戸	GLTリーダーシップ 育成委員長	大高 勝利	○	○		
4	2	つくば西	GMT・GET委員長	富島 純一	○	×		
2	1	水戸チアフル	WYPT委員長	刑部 ともこ	○	○		
2	1	水戸葵	LCIF・国際大会委員長	植田 佳男	○	○		
4	2	筑波	PR・IT・マーケティング 委員長	坂入 武史	○	○		
2	1	水戸	日本ライオンズ・アース・環境保全委員長	関 義則	○	○		
2	1	水戸北	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員長	黒澤 清訓	○	○		
2	1	水戸西	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員長	今井 章人	○	○		
2	1	水戸葵	年次大会委員長	吉澤 敦	○	×		
2	1	水戸西	GLTリーダーシップ 育成副委員長	矢口 隆人	○	○		
4	2	つくば西	GMT・GET副委員長	塚原 健太	○	○		
2	2	神栖	GMT・GET副委員長	林 和代	○	×		
2	1	水戸チアフル	WYPT副委員長	亀山 桂枝	○	×		
1	2	勝田	WYPT副委員長	中島 さおり	○	○		
1	2	ひたちなかベスト	LCIF・国際大会副委員長	高倉 美佳	○	○		
4	2	つくばHOPE	PR・IT・マーケティング 副委員長	中崎 直子	○	○		
2	1	水戸	日本ライオンズ・アース・環境保全副委員長	長谷部 雅也	○	○		
2	1	水戸西	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止副委員長	喜田 和弘	○	○		
1	2	東海	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止副委員長	大川 佳史	○	○		
2	1	水戸西	YCE・レオ・青少年育成・食料支援副委員長	皆川 次郎	○	○		
1	2	那珂湊	YCE・レオ・青少年育成・食料支援副委員長	坂本 哲也	○	○		
2	1	水戸葵	キャビネット筆頭副幹事	大貫 淳司	○	○		
1	1	日立中央	キャビネット副幹事	和田 義秀	○	○		
1	2	勝田	キャビネット副幹事	永井 雄一	○	○		
1	2	勝田	キャビネット副幹事	森澤 吉大	○	○		
2	1	水戸葵	キャビネット副幹事	大津 常行	○	×		
2	1	水戸西	キャビネット副幹事	藤枝 進一	○	○		
2	1	水戸チアフル	キャビネット副幹事	高岡 裕子	○	×		
3	1	石岡	キャビネット副幹事	福島 典昭	○	○		
4	2	つくばOAK	キャビネット副幹事	上田 亜沙美	○	○		
6	1	岩瀬	キャビネット副幹事	木村 浩己	○	○		

R	Z	所属クラブ	役職	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回
1	1	日立桜	1R1Z ゾーン・チェアパーソン	菊池 清次	○	○		
1	2	勝田グリーン	1R2Z ゾーン・チェアパーソン	永井 大貴	○	○		
1	3	常陸大宮	1R3Z ゾーン・チェアパーソン	瀧 正秀	○	○		
2	1	水戸	2R1Z ゾーン・チェアパーソン	村田 豊	○	○		
2	2	潮来	2R2Z ゾーン・チェアパーソン	鈴木 邦夫	○	○		
3	1	常陸小川	3R1Z ゾーン・チェアパーソン	安達 勲	○	○		
4	1	土浦北	4R1Z ゾーン・チェアパーソン	入江 謙吾	○	○		
4	2	つくばアウル	4R2Z ゾーン・チェアパーソン	對崎 寛	×	○		
5	1	江戸崎	5R1Z ゾーン・チェアパーソン	蛭原 誠治	○	○		
5	2	取手	5R2Z ゾーン・チェアパーソン	小嶋 吉浩	○	○		
6	1	常陸大和	6R1Z ゾーン・チェアパーソン	藤田 行雄	○	○		
6	2	筑西	6R2Z ゾーン・チェアパーソン	坂入 信佐	○	○		
7	1	古河	7R1Z ゾーン・チェアパーソン	小山 久	○	○		
7	2	茨城境	7R2Z ゾーン・チェアパーソン	松本 滝男	○	○		
1	1	日立	GLTリーダーシップ 育成委員	高木 幹夫	○	○		
2	1	水戸	GLTリーダーシップ 育成委員	星野 克	○	○		
3	1	常陸小川	GLTリーダーシップ 育成委員	幡谷 文雄	○	×		
4	2	つくばアウル	GLTリーダーシップ 育成委員	和田 篤	○	○		
5	2	守谷	GLTリーダーシップ 育成委員	渡辺 秀一	○	○		
6	2	下館巴	GLTリーダーシップ 育成委員	江連 秀一	○	○		
7	1	古河	GLTリーダーシップ 育成委員	長塚 威	○	○		
1	3	常陸太田	GMT・GET委員会	根本 敬久	×	○		
2	1	水戸	GMT・GET委員会	若山 実	○	○		
3	1	美野里	GMT・GET委員会	戸田 見良	×	×		
4	1	土浦環	GMT・GET委員会	田中 義法	×	○		
5	2	取手大利根	GMT・GET委員会	猪瀬 光昭	○	○		
6	2	茨城八千代	GMT・GET委員会	生井 正行	○	○		
7	2	ごか	GMT・GET委員会	藤沼 喜義	○	○		
1	2	勝田グリーン	WYPT委員会	塙 宗徳	○	○		
2	1	水戸北	WYPT委員会	鯉淵 仁志	○	○		
3	1	石岡	WYPT委員会	内田 一成	○	×		
4	2	つくば紫峰	WYPT委員会	小高 正太	×	○		
5	2	取手	WYPT委員会	小林 秀幸	×	○		
6	2	下館シニア	WYPT委員会	鶴見 幸弘	○	○		
7	2	つくばみらい	WYPT委員会	文随 靖	○	○		
1	1	日立桜	LCIF・国際大会委員会	加納 芳郎	○	○		
2	1	水戸東	LCIF・国際大会委員会	渡邊 匡	○	×		
3	1	岩間	LCIF・国際大会委員会	長谷川 忠男	×	○		
4	1	阿見	LCIF・国際大会委員会	吉原 良典	○	○		
5	1	牛久荃崎	LCIF・国際大会委員会	塚本 和男	○	○		
6	2	筑西	LCIF・国際大会委員会	渡辺 利夫	○	○		
7	2	茨城境	LCIF・国際大会委員会	木塚 康裕	○	○		

R	Z	所属クラブ	役職	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回
1	2	那珂湊	PR・IT・マーケティング委員会	田中 高司	×	×		
2	2	大洗	PR・IT・マーケティング委員会	関根 薫	×	×		
3	1	八郷	PR・IT・マーケティング委員会	松本 栄司	○	○		
4	2	つくば西	PR・IT・マーケティング委員会	近藤 正登	○	○		
5	2	取手中央	PR・IT・マーケティング委員会	池田 裕一	○	○		
6	1	真壁	PR・IT・マーケティング委員会	村上 宏	×	×		
7	2	石下	PR・IT・マーケティング委員会	関井 利徳	×	×		
1	3	常陸大宮	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	平野 啓太郎	○	×		
2	2	行方	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	飯田 信雄	○	○		
3	1	内原	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	玉木 正雄	○	○		
4	1	土浦亀城	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	浅野 修	×	○		
5	1	竜ヶ崎ききょう	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	荒瀬 純勝	○	○		
6	1	常陸大和	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	岩渕 久之	○	○		
7	1	総和	日本ライオンズ・アート・環境保全委員会	安喰 友之	○	○		
1	1	北茨城桜	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	吉村 文雄	○	○		
2	2	潮来	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	立野 壮一	○	○		
3	1	茨城ひぬま	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	檜山 太一	×	×		
4	1	土浦SORA	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	石毛 正昭	×	○		
5	1	龍ヶ崎	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	櫻井 隆	○	○		
6	2	しもつま	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	小竹 薫	○	○		
7	2	岩井	ライオンズ クエスト・薬物乱用防止委員会	中村 和義	○	○		
1	2	勝田	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	堀川 智也	○	×		
2	2	鹿島	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	給前 正敏	○	○		
3	1	笠間	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	友常 千秋	○	○		
4	2	筑波ヤング	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	霜越 安文	○	×		
5	1	江戸崎	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	清原 秀樹	○	○		
6	1	岩瀬	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	堀 義己	×	×		
7	1	茨城三和	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	増田 敏浩	○	○		

5	1	牛久茎崎	2024-2025年度キャビネット会計	岡田 浩一	○	○
4	1	土浦	2024-2025年度キャビネット監査委員	大和田 正俊		○
4	2	筑波	2024-2025年度キャビネット監査委員	久米 雅文		○

第2回キャビネット会議プログラム

2025年11月22日（土）14:30～

会場 ホテル テラス ザ ガーデン水戸

司会 キャビネット事務局長 石井 慎太郎

全体会議 [A] 14:30～15:45

- | | | |
|--------------------------------|---------------|---------|
| 1. 開会宣言・開会ゴング | 地区ガバナー | 若林 純也 |
| 2. 国旗に敬礼・国家斉唱 | | 全 員 |
| 3. 物故ライオン、献眼者に黙祷 | | |
| 4. ライオンズヒム斉唱 | | |
| 5. 役員紹介 | キャビネット筆頭副幹事 | 大貫 淳司 |
| 6. ご挨拶 | 地区ガバナー | 若林 純也 |
| | 前地区ガバナー | 椎名 健二 |
| | 第1副地区ガバナー | 鈴木 光成 |
| | 第2副地区ガバナー | 鈴木 孝昌 |
| | GMT コーディネーター | 太田 敬 |
| | GET コーディネーター | 藤田 匡史 |
| | WYPT コーディネーター | 中山 景子 |
| | GST コーディネーター | 渡辺 まり恵 |
| | LCIF コーディネーター | 倉留ラジェシュ |
| 7. 議事規則の採用及び議長選出・定足数確認 | キャビネット幹事 | 関川 恵一 |
| 8. 議長就任 | 地区ガバナー | 若林 純也 |
| (1) 議事録作成人指名 | | |
| (2) 第2回キャビネット会議 地区ガバナー提出議案について | | |
| (3) 前年度キャビネット会計報告及び監査報告 | | |
| 9. 地区ガバナー報告 | | |
| (1) ゾーン・チェアパーソン推薦にあたってのガイドライン | | |
| (2) 地区・クラブシェアリング交付金申請可能額について | | |
| (3) 第3回キャビネット会議会場について | | |
| (4) ライオンズクエスト交付金最終報告書 | | |
| (5) リジョン・ゾーンの編成経過について | | |
| 10. 休会宣言 | 地区ガバナー | 若林 純也 |

11. 分科会 16:00～16:30

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン
第2分科会	GLT リーダーシップ育成委員会
第3分科会	GMT・GET 委員会（会員増強・リテンション・EXT）
第4分科会	WYPT 委員会（献血・視力・糖尿病予防・小児がん）
第5分科会	LCIF・国際大会委員会
第6分科会	PR・IT・マーケティング委員会
第7分科会	日本ライオンズ・アラート・環境保全委員会
第8分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長
第9分科会	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会

全体会議〔B〕 16:45～17:45

12. 再開宣言	地区ガバナー	若林 純也
13. 委員長挨拶および分科会報告		
(1)GLT リーダーシップ育成委員会	委員長	大高 勝利
(2)GMT・GET 委員会	委員長	富島 純一
(3)WYPT 委員会	委員長	刑部 ともこ
(4)LCIF・国際大会委員会	委員長	植田 佳男
(5)PR・IT・マーケティング委員会	委員長	坂入 武史
(6)日本ライオンズ・アラート・環境保全委員会	委員長	関 義 則
(7)ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	委員長	黒澤 清訓
(8)YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	委員長	今井 章人
14. 決議の確認	地区ガバナー	若林 純也
15. 幹事報告	キャビネット幹事	関川 恵一
16. 閉会宣言・閉会ゴング	地区ガバナー	若林 純也

分科会担当者一覧

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	座長	地区ガバナー	若林 純也
		補佐	キャビネット幹事	関川 恵一
		司会	キャビネット会計	大窪 聡史
		記録	キャビネット事務局長	石井 慎太郎
第2分科会	GLTリーダーシップ育成委員会	座長	キャビネット筆頭副幹事	大貫 淳司
		座長	地区委員長	大高 勝利
		補佐	前地区ガバナー・地区名誉顧問議長	椎名 健二
		補佐	第2副地区ガバナー	鈴木 孝昌
第3分科会	GMT・GET委員会 (会員増強・リテンション・EXT)	補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	根本 昌卓
		司会・記録	地区副委員長	矢口 隆人
		座長	GMTコーディネーター	太田 敬
		補佐	第1副地区ガバナー	鈴木 光成
第4分科会	WYPT委員会 (献血・視力・糖尿病予防・小児がん)	補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	渡辺 博
		司会・記録	GETコーディネーター	藤田 匡史
		座長	地区副委員長	塚原 健太
		補佐	キャビネット副幹事	上田 亜沙美
第5分科会	LCIF・国際大会委員会	座長	地区委員長	刑部 ともこ
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	萩原 光義
		補佐	WYPTコーディネーター	中山 景子
		司会・記録	地区副委員長	中島 さおり
第6分科会	PR・IT・マーケティング委員会	補佐	キャビネット副幹事	木村 浩己
		座長	地区委員長	植田 佳男
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	岡野 良男
		司会・記録	LCIFコーディネーター	倉留 ラジェシュ
第7分科会	日本ライオンズ・アラート・環境保全委員会	補佐	LCIF副コーディネーター	北島 智希
		座長	地区副委員長	高倉 美佳
		補佐	キャビネット副幹事	永井 雄一
		座長	地区委員長	坂入 武史
第8分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	下川 利澄
		司会	GSTコーディネーター	渡辺 まり恵
		記録	地区副委員長	中崎 直子
		座長	キャビネット副幹事	和田 義秀
第9分科会	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	座長	キャビネット副幹事	森澤 吉大
		座長	地区委員長	関 義則
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	大高 宣靖
		司会・記録	地区副委員長	長谷部 雅也
第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	座長	キャビネット副幹事	藤枝 進一
		座長	地区委員長	黒澤 清訓
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 正二
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	大竹 伸一
第11分科会	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	司会・記録	地区副委員長	喜田 和弘
		座長	地区副委員長	大川 佳史
		座長	地区委員長	今井 章人
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	小吹 勇
第12分科会	YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員会	補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問	山川 洋
		補佐	地区副委員長	皆川 次郎
		補佐	地区副委員長	坂本 哲也
		司会・記録	キャビネット副幹事	福島 典昭

2025-2026 年度 333-E 地区会議運営議事規則要点

● 4つの原則

1. 一時一件の原則

1 度に 1 つの議題だけを討論し、決議する。複数の議案を審議しない。

2. 一事不再議の原則

以前議決した案件を再度審議できない。3 分の 2 以上の賛同が必要。

3. 多数決の原則

決議は、定足数の 1/2 以上の賛成。賛成 反対を明確にする。

4. 定足数の原則

会議開始時に定足数に対して、会議が成立していることを確認する。

● 発言

1. 発言はすべて議長の許可を得て発言する。

2. キャビネット会議における発言の権利は投票権者のみ有効とする。

3. 発言者は「意見か」「質問か」「動議か」を冒頭に言う。

4. 発言は議長の許可を得て 1 議題につき、1 回 2 分以内、通算 2 回までとする。

● 動議

1. 動議が上がった場合、セカンドを確認する。

2. セカンドいる場合、この動議を審議するか否かを投票権者に決議をとる。

3. 決議は、定足数の 1/2 以上 の賛成で動議を提議し、1/2 以上の反対で動議を却下する。

● 代理投票・委任状の禁止

1. 国際協会会則第 6 条 5 項により代理投票・委任状は禁止とする。

第2回キャビネット会議 地区ガバナー提出議案

1号議案 第72回地区年次大会について

大会テーマ *Mission1.5 Impact!* 「素晴らしい仲間と最高の奉仕を！」

日 程 2026年4月18日(土) 前夜祭：ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸

2026年4月19日(日) 年次大会：水戸市民会館

登録料 年次大会 2,500円(全会員統一)

前夜祭 12,000円

2号議案 次期ゾーン・チェアパーソン、次期地区委員、次期クラブ3役の選出及びキャビネットへの提出期限について

2026-2027年度、ゾーン・チェアパーソン、地区委員、クラブ3役の選出及びキャビネット事務局への提出期限を2026年2月28日までとした
い。

地区ガバナー報告

- ・ゾーン・チェアパーソン推薦にあたってのガイドライン (P30～P32 参照)
- ・地区・クラブシェアリング交付金申請可能額について (P33 参照)
- ・第3回キャビネット会議会場について・・・ホテルクリスタルパレス
- ・ライオンズクエスト交付金最終報告書 (P35～P38 参照)
- ・リジョン・ゾーンの編成経過について (P39 参照)

2024-2025 年度キャビネット会計報告及び監査報告

収支会計報告書・一般会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	22,971,444	22,971,444	0	
地区会費	22,680,000	22,743,000	-63,000	前期 2,683名 後期 2,732名
支部会員会費	273,000	285,600	-12,600	前期 132名 後期 140名
日本ライオンズ会費	0	0	0	(旧日本ライオンズ事務所負担金)
登録料等	1,200,000	723,000	477,000	
雑収入	0	15,958	-15,958	
合計	47,124,444	46,739,002	385,442	

支出の部

	本年度予算	実績	予算残高	備考
ガバナー費	3,400,000	2,356,800	1,043,200	
会議費	2,000,000	901,941	1,098,059	
研修費	2,000,000	415,442	1,584,558	
旅費交通費	1,360,000	289,320	1,070,680	
贈呈費	3,650,000	2,515,330	1,134,670	
PR費	1,600,000	287,600	1,312,400	
委員会費	3,750,000	1,007,766	2,742,234	
人件費	7,300,000	5,657,390	1,642,610	
通信費	1,250,000	611,498	638,502	
印刷費	1,800,000	496,318	1,303,682	
貸借費	1,804,000	1,794,000	10,000	
事務所費	850,000	546,011	303,989	
慶弔費	1,000,000	320,456	679,544	
什器備品費	1,350,000	500,520	849,480	
備品リース費	800,000	357,381	442,619	
交際接待費	150,000	16,500	133,500	
広告宣伝費	250,000	0	250,000	
日本ライオンズ会費	0	0	0	
雑費	150,000	73,419	76,581	
予備費	12,660,444	5,486,000	7,174,444	OSEALフォーラム札幌支援金 @2,000x2,743名
合計	47,124,444	23,633,692	23,490,752	

収 入 金 額	46,739,002
支 出 金 額	23,633,692
残 金	23,105,310

収支会計報告書・青少年育成資金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	4,826,811	4,826,811	0	
青少年育成資金	0	0	0	
薬物乱用防止講習会受講料	1,000,000	742,500	257,500	
雑収入	0	3,809	-3,809	
合計	5,826,811	5,573,120	253,691	

支出の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
レオ関係	レオ研修会費	200,000	15,000	185,000
	333複合レオ複合大会	30,000	12,000	18,000
	予備費	10,000	0	10,000
	レオ 小計	240,000	27,000	213,000
YCE関係	オリエンテーション費	100,000	0	100,000
	報告会費	100,000	0	100,000
	送迎費	100,000	0	100,000
	YCE交流会費	100,000	70,242	29,758
	YCE関係資料費	20,000	0	20,000
	YCE活動費	500,000	0	500,000
	緊急時準備金	200,000	0	200,000
	雑費	10,000	0	10,000
	予備費	50,000	0	50,000
	YCE 小計	1,180,000	70,242	1,109,758
薬物乱用防止関係	講習会食事費	40,000	12,028	27,972
	講師認定代	1,000,000	729,085	270,915
	会場費	250,000	50,450	199,550
	資料費	20,000	0	20,000
	通信費	20,000	0	20,000
	予備費	30,000	0	30,000
	薬物乱用防止 小計	1,360,000	791,563	568,437
ライオンズクエスト関係		1,450,000	0	1,450,000
国際平和ポスターコンテスト		350,000	278,039	71,961
(公社)茨城県青少年育成協会		300,000	300,000	0
予備費		946,811	0	946,811
雑費		0	6,160	-6,160
合計		5,826,811	1,473,004	4,353,807

収 入 金 額 5,573,120
 支 出 金 額 1,473,004
 残 金 4,100,116

収支会計報告書・IT推進援助金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	1,526,052	1,526,052	0	
IT助成金収入	0	0	0	
雑収入	0	1,743	-1,743	
合計	1,526,052	1,527,795	-1,743	

支出の部

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
WEB製作・管理費・他	700,000	112,750	587,250	
講習会	0	0	0	
マンスリー集計システム	200,000	159,500	40,500	
PC会議システム	200,000	0	200,000	
予備費	426,052	0	426,052	
雑費	0	1,815	-1,815	
合計	1,526,052	274,065	1,251,987	

収 入 金 額 1,527,795
 支 出 金 額 274,065
 残 金 1,253,730

収支会計報告書・薬物乱用防止活動資金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	399,089	399,089	0	
薬物乱用防止助成金収入	829,500	824,700	4,800	(正)2,683名x300円 (支部)132名x150円
雑収入	0	0	0	
合計	1,228,589	1,223,789	4,800	

支出の部

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
茨城県協議会助成金	500,000	500,000	0	
薬物乱用防止PR費	200,000	0	200,000	
予備費	528,589	0	528,589	
雑費	0	0	0	
合計	1,228,589	500,000	728,589	

収 入 金 額 1,223,789
 支 出 金 額 500,000
 残 金 723,789

収支会計報告書・アイバンク協力金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	112,090	112,090	0	
茨城県アイバンク協力金	2,765,000	2,749,000	16,000	(正)2,683名x1,000円 (支部)132名x500円
雑収入	0	0	0	
合計	2,877,090	2,861,090	16,000	

支出の部

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
茨城県アイバンク協力金	2,765,000	2,749,000	16,000	
予備費	112,090	0	112,090	
雑費	0	0	0	
合計	2,877,090	2,749,000	128,090	

収 入 金 額	2,861,090
支 出 金 額	2,749,000
残 金	112,090

収支会計報告書・緊急援助資金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
前年度繰越金	10,227,751	10,227,751	0	
雑収入	0	4,720	-4,720	
合計	10,227,751	10,232,471	-4,720	

支出の部

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備考
見舞金	0	0	0	
雑費	0	550	-550	
合計	0	550	-550	

収 入 金 額	10,232,471
支 出 金 額	550
残 金	10,231,921

収支会計報告書・地区事業支援基金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
前年度繰越金	6,295,763	6,295,763	0	
事業活動費	0	0	0	
雑収入	0	2,898	-2,898	
合 計	6,295,763	6,298,661	-2,898	

支出の部

科 目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
事業活動費	1,000,000	0	1,000,000	
LCIF四大交付金へ	500,000	500,000	0	
予備費	4,795,763	0	4,795,763	
雑費	0	550	-550	
合 計	6,295,763	500,550	5,795,213	

収 入 金 額 6,298,661

支 出 金 額 500,550

残 金 5,798,111

収支会計報告書・LCIF四大交付金会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
前年度繰越金	3,467,379	3,467,379	0	
LCIF四大交付金	4,275,000	4,470,769	-195,769	US\$28,500
地区事業支援基金より	500,000	500,000	0	
青少年育成資金より	0	0	0	
雑収入	700,000	703,050	-3,050	特別拠出金(東海LC・鹿島LC・神栖LC・行方LC・茨城八千代LC・しもつ荘LC・茨城三和LC・常陸太田LC)利息
合 計	8,942,379	9,141,198	-198,819	

支出の部

科 目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
ワークショップ ライオンズクエストセミナー	4,000,000	2,826,034	1,173,966	
予備費	4,942,379	0	4,942,379	
雑費	0	1,540	-1,540	
合 計	8,942,379	2,827,574	6,114,805	

収 入 金 額 9,141,198

支 出 金 額 2,827,574

残 金 6,313,624

収支会計報告書・地区年次大会会計の部

2024年7月1日～2025年6月30日

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
前年度繰越金	12,993,879	12,993,879	0	
地区大会費	6,558,000	6,579,600	-21,600	(前期)2,683名×1,200円/132名×300円 (後期)2,732名×1,200円/140名×300円
大会登録費	1,500,000	1,500,000	0	600名
後夜祭登録費	3,600,000	3,480,000	120,000	290名
シェアリング交付金	0	0	0	
雑収入	0	7,146	-7,146	
合計	24,651,879	24,560,625	91,254	

支出の部

科目	本年度予算額	実績	予算残高	備 考
人件費	2,000,000	1,774,702	225,298	
事務所費	200,000	81,756	118,244	
印刷費	1,000,000	678,190	321,810	
賃借費	1,000,000	545,050	454,950	
通信費	200,000	73	199,927	
会議費	500,000	7,986	492,014	
広告記録費	1,000,000	880,000	120,000	
アワード費	1,200,000	449,480	750,520	
総務費	50,000	12,046	37,954	
式典費	2,800,000	2,273,100	526,900	
食料費	1,000,000	203,548	796,452	
後夜祭費	3,600,000	3,529,885	70,115	
雑費	200,000	17,160	182,840	
アクティビティ費	500,000	500,000	0	
選挙関係費	500,000	172,700	327,300	
予備費	8,901,879	0	8,901,879	
合計	24,651,879	11,125,676	13,526,203	

収 入 金 額	24,560,625
支 出 金 額	11,125,676
残 金	13,434,949

貸借対照表

(2024年7月1日～2025年6月30日)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
一般会計(普通預金)	23,105,310	一般会計(普通預金)	23,105,310
小 計	23,105,310	小 計	23,105,310
青少年育成資金(普通預金)	4,100,116	青少年育成資金(普通預金)	4,100,116
小 計	4,100,116	小 計	4,100,116
IT推進援助資金(普通預金)	1,253,730	IT推進援助資金(普通預金)	1,253,730
小 計	1,253,730	小 計	1,253,730
薬物乱用防止活動資金(普通預金)	723,789	薬物乱用防止活動資金(普通預金)	723,789
小 計	723,789	小 計	723,789
アイバンク協力金(普通預金)	112,090	アイバンク協力金(普通預金)	112,090
小 計	112,090	小 計	112,090
緊急援助資金(普通預金)	10,231,921	緊急援助資金(普通預金)	10,231,921
小 計	10,231,921	小 計	10,231,921
地区事業支援基金(普通預金)	5,798,111	地区事業支援基金(普通預金)	5,798,111
小 計	5,798,111	小 計	5,798,111
LCIF四大交付金(普通預金)	6,313,624	LCIF四大交付金(普通預金)	6,313,624
小 計	6,313,624	小 計	6,313,624
地区年次大会(普通預金)	13,434,949	地区年次大会(普通預金)	13,434,949
小 計	13,434,949	小 計	13,434,949
合 計	65,073,640	合 計	65,073,640

*貸方 負債 0 円, 純資産 65,073,640円

上記のとおり 2024 年 7 月 1 日より 2025 年 6 月 30 日までの会計決算報告を致します。

2025 年 8 月 28 日

地区ガバナー	椎名 健二	
キャビネット幹事	大貫 研二	
キャビネット会計	岡田 浩一	

本日監査の結果、適正であることを認めます。

2025 年 8 月 28 日

会計監査委員	和田 正俊	
会計監査委員	久米 雅文	

ゾーン・チェアパーソン推薦にあたってのガイドライン

ゾーン・チェアパーソン（以下 ZC）の適格者の目安として「ZC 推薦（選出）にあたってのガイドライン」を下記のように設定します。

「ZC 推薦（選出）にあたってのガイドライン」

- ☐ 会長経験者であり、例会に出席しておりグッドスタンディングライオンである
- ☐ MJF 経験があり ZC 在任中も MJF を行い、ゾーン内クラブに LCIF 協力を推進する
- ☐ スポンサー経験者である
- ☐ 所属するクラブで承認される
- ☐ ライオンポータル、HP 閲覧、メール、ZOOM 会議等、インターネット環境に対応できる
- ☐ 国際大会および OSEAL フォーラムに参加する
- ☐ 第 2 副地区ガバナーに立候補する可能性がある
- ☐ 後にキャビネット役員に出向する可能性がある

選出される条件として、キャビネットと各クラブとの意思疎通を図るパイプ役を務められ、力強いリーダーシップを発揮し、地区ガバナーと一体となって問題を解決する意欲と能力がある方で、上記ガイドラインをクリアされていることが望ましい。

ゾーン・チェアパーソンの役割

国際協会付則（「ライオンズ必携」第 60 版 P78）では次のように記されています。

(e) ゾーン・チェアパーソン

地区ガバナーの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者となる。具体的な任務は次の通り。

- (1) 本協会の目的を推進する
- (2) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会委員長を務め、同委員長として同委員会での定例会議を招集する
- (3) 新クラブ結成を含む会員増強に積極的役割を果たす
- (4) クラブ・レベルにおける指導者育成に積極的役割を果たす
- (5) 地区役員マニュアル及びその他を通して国際理事会が要求するその他任務を遂行する

ZC が上記の職務を遂行するためには

- ☐ 指導者として、会員にやる気を起こさせ、会員の相談相手となり、会員の連絡を密にする
- ☐ 地区の役員にクラブの活動に関する情報を常に流す
- ☐ 会員に、地区プログラム、複合地区プログラム、国際プログラムに協力するよう奨励することにより、ゾーン内全てのライオンズ間の団結精神を育む

以上のことを実施する必要があります。

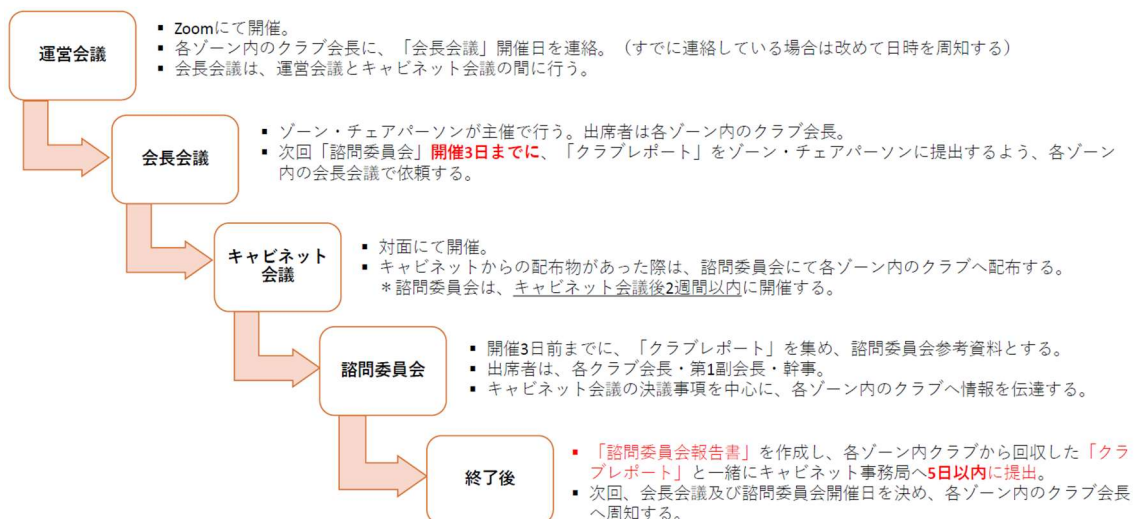
ZC がその役割を果たしていくためには、次のようなことを日頃から心掛けなければなりません。

- ☐ クラブ役員の努力を認め、助力を申し出る。
- ☐ クラブの社会奉仕活動に対する熱意を、会員たちの間で推進する。
- ☐ クラブ会員間のチーム精神と調和を奨励する。
- ☐ 他のクラブ会員を尊敬し、協力し合うことの重要性を強調する。
- ☐ 地区の行事、会議、訓練などに参加することを、会員に奨励する。
- ☐ 指導力発揮の機会を進んで受け入れるよう、会員を激励する。

具体的には、次のようなことが挙げられます。

- *クラブに指針を示し、クラブを支持する
- *国際協会や地域社会から得られる助言や参考資料などについて、クラブに知らせる
- *クラブが気遣っている問題について耳を貸す
- *誤解や各種問題に関して、友好的な解決策を提案する
- *弱体化しているクラブやステータスクオのクラブを指導する
- *成功している優秀なクラブには、更に高い目標を立てるよう励ます
- *地区及び複合地区の行事や訓練を受ける機会について、会員たちに知らせる
- *地区行事に参加する手順や方法を会員たちに提案する
- *クラブの活動を地区役員（キャビネット委員など）に報告する

運営会議から諮問委員会終了後までのフロー



地区・クラブシェアリング交付金申請可能額

《地区クラブシェアリング 申請可能額一覧表》

2025年9月17日現在

R	Z	クラブ名	2024-2025クラブシェアリング交付金申請可能額
1	1	日立	\$9,300
		高萩	\$810
		日立中央	\$1,815
		日立桜	\$1,774
		日立きらら	-
		北茨城桜	\$840
	2	勝田	\$4,893
		那珂湊	-
		東海	\$825
		勝田グリーン	\$750
		ひたちなかベスト	\$795
	3	常陸太田	-
		常陸大宮	-
		那珂	-
		常陸大子	-
2	1	水戸	\$14,246
		水戸葵	\$19,355
		水戸西	\$900
		水戸東	\$840
		水戸南	\$3,945
		水戸北	-
		水戸チアフル	-
	2	大洗	-
		鹿島	\$10,263
		鉾田	-
		潮来	-
		神栖	\$5,130
		行方	-
3	1	石岡	-
		八郷	-
		美野里	-
		常陸小川	-
		茨城ひぬま	-
		岩間	-
		笠間	-
		内原	-
4	1	土浦	\$5,321
		土浦亀城	\$3,030
		阿見	\$3,504

R	Z	クラブ名	2024-2025クラブシェアリング交付金申請可能額
4	1	土浦環	\$11,300
		土浦北	\$5,301
		美浦	-
		霞ヶ浦	\$18,907
		土浦SORA	-
	2	筑波	\$19,863
		つくば中央	\$6,770
		つくば西	-
		つくばOAK	\$6,768
		つくばアウル	\$6,636
		つくば紫峰	-
		つくばHOPE	-
		筑波ヤング	-
5	1	龍ヶ崎	\$2,854
		江戸崎	\$819
		牛久茎崎	\$17,186
	2	竜ヶ崎ききょう	\$3,360
		取手	\$5,658
		守谷	-
		取手大利根	-
6	1	取手中央	\$3,042
		岩瀬	-
		真壁	-
	2	常陸大和	-
		茨城八千代	-
		下館巴	-
		しもつま	-
		下館シニア	-
		筑西	\$1,065
7	1	古河	\$2,232
		総和	\$4,212
		茨城三和	\$3,916
	2	岩井	\$1,800
		石下	-
		水海道	\$2,468
		茨城境	\$3,607
		つくばみらい	\$6,225
		ごか	-

333-E地区	\$26,898
---------	----------



2025 年 11 月 10 日

地区ガバナー各位
地区LCIFコーディネーター各位

新しいシェアリング交付金 寄付レベルの枠組みについて

お世話になっております。地区およびクラブシェアリング交付金は、クラブが直接自らのコミュニティ奉仕事業のために申請し、使用することができる交付金を通じて地域コミュニティでのクラブ奉仕事業に力を与えるとともに、クラブにLCIFを身近に感じていただく目的で2018年に導入されたプログラムです。その申請件数は年々増加し、日本においても年間200件以上が申請されるプログラムになりました。

このプログラムをさらに有効に活用いただけるものとするため、LCIF 理事会は以下の通りシェアリング交付金の可能資金となる寄付レベルの枠組みを変更いたしました。今年度(2025～2026 年度)中(2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日)およびそれ以降に行われる寄付については、来年度以降、新たな寄付および交付レベルが適用されます。クラブまたは地区の寄付額が多ければ多いほど、交付金として申請できる金額も大きくなります。これまで通り、交付には、LCIF の承認が必要となります。

クラブ寄付額(年度中)

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| • US\$5,000 ～ \$9,999.99 の寄付 | 15%を交付金として利用可 |
| • US\$10,000 ～ \$19,999.99 の寄付 | 20%を交付金として利用可 |
| • US\$20,000 以上の寄付 | 30%を交付金として利用可 |

地区寄付額(年度中)※US\$5,000 未満のクラブ寄付は地区寄付に算入されます。

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| • US\$10,000 ～ \$19,999.99 の寄付 | 15%を交付金として利用可 |
| • US\$20,000 ～ \$29,999.99 の寄付 | 20%を交付金として利用可 |
| • US\$30,000 以上の寄付 | 30%を交付金として利用可 |

シェアリング交付金を利用するための最低寄付額は、これまで通りクラブではUS\$5,000、地区ではUS\$10,000(一年度につき)です。交付金事業はLCIFの承認を受ける必要があり、「奉仕に力を」資金(用途無指定)への寄付のみが対象となります。災害指定された寄付は100%指定目的に使用されるため、シェアリング交付金資金の対象にはなりません。

よろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際財団
LCIFTokyo@lionsclubs.org

ライオンズクエスト交付金 最終報告書

交付金に関する一般的な情報

1. LCIF交付金番号 : LQG24001
2. 報告対象期間 : 2024年7月～2025年9月
3. この事業に対して交付されたLCIF交付金の金額 (US\$) : US\$28, 500
4. LCIFによってこれまでに支払われた金額 : US\$28, 500

交付時期	金額(US\$)	金額(円)	為替(US\$/円)
2024 年 6 月	\$28,500	¥4,470,769	156.8691
承認された交付金額(B)	\$28,500	¥4,470,769	

5. 提出する報告書の種類 : 最終

詳細の説明

6. 報告書対象期間における活動（ワークショップ等）の要約
 - 行われたワークショップの数 : 13 回
 - ワークショップを受けた教師の数 : 275 名

開催日	開催形式	開催場所など	修了者数
2024/8/1-2	基本編＋実践編	鹿嶋市（市内教員）	16名
2024/8/1	基本編	八千代町（市内教員）	36名
2024/8/5	基本編	行方市（市内教員）	17名
2024/8/19	基本編	神栖市（市内教員）	22名
2024/8/20	基本編	東海村（市内教員）	11名
2024/8/22-23	基本編＋実践編	古河市（市内教員）	20名
2025/1/7	基本編	常陸太田市立瑞竜中学校ほか	43名
2025/7/30	基本編	常陸太田市立里美小・中学校	21名
2025/8/6-7	基本編＋実践編	鹿嶋市（市内教員）	16名
2025/8/7	基本編	水戸市（市内教員）	25名
2025/8/7	基本編	潮来市（市内教員）	16名
2025/8/19	基本編	神栖市（市内教員）	19名
2025/8/22	基本編	東海村（市内教員）	13名

開催した各ワークショップの開催経緯、開催目的、開催後の成果、フォローアップ活動については、添付資料参照。

7. 報告対象期間におけるその他の事業

- 333-E地区ライオンズクエスト委員会の開催および地区委員の活動
 - ・ 2024年7月以降 地区ライオンズクエスト委員会 開催日程

開催日	開催場所	備考
2024年7月21日	ホテル日航つくば	夏期ワークショップについて
2024年11月2日	ホテル日航つくば	夏期ワークショップ報告
2025年8月2日	水戸三の丸ホテル	夏期ワークショップについて
2025年11月9日	テラスザガーデン水戸	報告と今後の活動について

8. 事業計画の変更の有無と変更内容

事業	2024年7月-2025年9月	
	当初計画	実績
ワークショップ基本編+実践編	6回	3回
ワークショップ基本編	6回	10回

事業期間内で計12回のワークショップを開催する計画のところ、13回実施できた。2日間にわたり開催するワークショップ（基本編+実践編）の開催数が少なくなったが、教育委員会や学校のニーズにあわせて、1日ワークショップ（基本編）の開催数が多くなった。

9. ライオンズクエスト運営委員会の成員に変更があった場合には、ご記入ください。

- 2024年7月-2025年6月は、2024-2025年度地区ライオンズクエスト委員会が運営委員会を兼ねる。同期間の事業委員長は、同委員会委員長が務めた。
- 2025年7月以降は、2025-2026年度地区ライオンズクエスト委員会が運営委員会を兼ねる。事業委員長は、同委員会委員長が務める。
- 2025-2026年度地区ライオンズクエスト委員会の名簿は、添付資料参照。

10. 報告対象期間にライオンズが直面した課題

これまでも県内でライオンズクエストプログラムに対する理解度に差があったが、その差を埋めることは難しいと感じている。地区委員や普及活動に取り組んでいるクラブから積極的に普及活動の様子を発信することで、まずはライオンズクエストプログラムを知ってもらえるようにしていきたい。また、ワークショップ実施後の追跡調査にも取り組むべきだと感じている。青少年育成支援フォーラムの協力を得ながら、ワークショップ受講者がどのようにプログラムを活用しているかを調べ、今後の普及活動に役立てていきたい。

事業の写真、メディア報道、参加者の声

11. 報告対象期間における事業の写真、メディア報道、参加者の声

- 各ワークショップのアンケート集計結果は、添付資料参照。
- 各ワークショップの写真は、添付資料（各ワークショップ事業報告書）参照。

財務に関する詳細

12. 報告対象期間の収入と支出の詳しい明細

- 別紙「ライオンズクエスト交付金報告書 財務報告表」を参照
- 本事業の全期間における総収入 6,279,050 円に対して、支出は 5,018,010 円となった。残高は 1,261,040 円である。残高のうち 807,622 円は LCIF へ返金、453,418 円は地区へ返金する。詳細は以下の通り。

単位（円）			
	収入（円）	支出（円）	残高（円）
LCIF 交付金	4,470,769	3,663,147	807,622
地区拠出金（受取利息含む）	1,808,281	1,354,863	453,418
合計	6,279,050	5,018,010	1,261,040

- 総事業費における LCIF 交付金と地区拠出金の資金割合は、以下の通りとなった。

種別	当初	実績
LCIF 交付金	73.4%	73.0%
地区拠出金	26.6%	27.0%

次の段階の活動

ワークショップ開催は教員が研修を行いやすい7.8月に集中している。来年（2026年）も7.8月に開催希望が集中する見込みである。地区資金として、実施クラブからも資金を拠出してもらい、多くの開催ができるように努めたい。また、ライオンズクラブメンバー向けの体験セミナーを行うなど、ライオンズクエストプログラムの普及活動を知っていただく場を設けていきたい。

報告書の承認

2025 年 11 月 22 日に開催された 2025-2026 年度「第 2 回キャビネット会議」にて承認。議事録は、添付資料参照。

報告書の承認を示す署名
2024 年 7 月～2025 年 9 月

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

- 333-E 地区 2023-2024 年度地区ガバナー 齊藤 正行

交付金管理責任者の署名

E メール

日付

- 333-E 地区 2025-2026 年度地区ガバナー 若林 純也

地区ガバナーの署名

E メール

日付

- 333-E 地区 2025-2026 年度地区ライオンズクエスト委員会 委員長 黒澤 清訓

事業委員長の署

E メール

日付

以 上

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
リジョン・ゾーン編成経過について

333-E 地区が 333-B 地区から独立してから早や 18 年が経過しました。時代とともに地域経済の変化や 333-E 地区内人口分布の変化、ライオンズの会員数の減少やクラブ数の変化など時代は大きく様変わりしました。ライオンズクラブの規約上、リジョンは 2 つのゾーンから成り、ひとつのゾーンは 4 から 8 のクラブで構成されることとなっていますが、リジョン、ゾーンの会員数バランスが以前と大きく異なっているいま、キャビネットやゾーンの運営に支障をきたす状況があります。ゾーン・チェアパーソンやリジョン単位で行われるキャビネット役員 の 擁 立 に お い て も リ ジ ョ ン、ゾ ー ン バ ラ ン ス の 偏 り は 支 障 を き た す 現 状 が あ り ま す。これら の こ と か ら リ ジ ョ ン、ゾ ー ン の 再 編 は 今 後 の 333-E 地 区 発 展 に と つ て 早 急 に 対 応 が 必 須 な 要 件 と な っ て い る た め、皆 さ ま よ り 未 来 を 見 据 え た ご 意 見 ご 提 案 を い た だ け ま す 様 よ る し く お 願 い い た し ま す。

(案)

1R		
1Z	2Z	3Z
日立	勝田	常陸太田
高萩	那珂湊	常陸大宮
日立中央	東海	那珂
日立桜	勝田グリーン	常陸大子
日立きらら	ひたちなかベスト	
北茨城桜		

2R		
1Z	2Z	3Z
水戸	大洗	石岡
水戸葵	鹿島	八郷
水戸西	鉾田	美野里
水戸東	潮来	常陸小川
水戸南	神栖	茨城ひぬま
水戸北	行方	岩間
水戸チアフル		笠間
		内原

3R	
1Z	2Z
土浦	筑波
土浦亀城	つくば中央
阿見	つくば西
土浦環	つくばOAK
土浦北	つくばアウル
美浦	つくば紫峰
霞ヶ浦	つくばHOPE
土浦SORA	筑波ヤング
	筑波グローバルガンズ

4R	
1Z	2Z
龍ヶ崎	取手
江戸崎	守谷
牛久茎崎	取手大利根
竜ヶ崎さきょう	取手中央

5R	
1Z	2Z
岩瀬	古河
真壁	総和
常陸大和	茨城三和
茨城八千代	岩井
下館巴	石下
しもつま	水海道
下館シニア	茨城境
筑西	つくばみらい
	ごか

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
GLT リーダーシップ育成委員長 大高 勝利

GLT リーダーシップ育成委員会では、「研修の質を高め、地域リーダー発掘・育成を図る！」を委員会目標に、事業を行ってまいりたいと思っております。

それによって、「リーダー発掘・育成」「ライオンズスキルの引き上げ」に繋がるよう積極的な事業・運営を心掛けてまいります。

まずは、地区ガバナーの任務である「効果的なクラブ運営の徹底」や「クラブレベルと地区レベルでリーダー育成と技能開発を提供」することで、自らが行動を出来る人財を増やしてまいれば、この 333-E 地区全体がより良い地域へとなっていくと確信しております。

そして、地区ガバナースローガン『MISSION1.5 IMPACT!』を念頭に、通年で行われる研修会に変化をもってより個々の、よりクラブの成長に繋がっていくものにしていきたいと思いをします。

具体的には、

●次世代のリーダー発掘・指導及びクラブ・ゾーンを変えるような組織強化を目的とした研修会（セミナー）水戸・土浦 2回

→10月2日 水戸会場 14時より ザ・ヒロサワ・シティ会館 分館

10月10日 土浦会場 14時より クラフトシビックホール土浦

たくさんのメンバーにご参加いただき、ありがとうございました。

●ライオンズカンファレンス（中間発表）→11月9日

●ノンライオン（青年経済人）とメンバーを集めての意見交換会（会合）及び会員満足度の向上を目的としたビジネスセミナー交流会セット→1月または2月予定（水戸）

●年次大会後オリエンテーション（新人）研修会→4月下旬予定（水戸）

（●会員サービス向上・リテンションを目的とした会員オリエンテーション開催支援）を予定しております。

ぜひ多くのメンバーにご参加頂ければと思います。

GLT リーダーシップ育成委員会として全ての事業・研修会を完遂することで、ガバナースローガン『MISSION1.5 IMPACT!』を達成出来るよう、全力で邁進してまいります。

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
GMT・GET 委員長 富島 純一

まずは日頃より 333-E 地区の皆様には GMT・GET の活動に対し、深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今期 GMT・GET 委員長を務めます、つくば西ライオンズクラブ所属 L 富島純一です。

当委員会の役割は GMT：全クラブ純増 1 名以上（合計 150 名以上）、GET：地区全体で 2 クラブの結成となります。各クラブの最新情報は別紙のとおり、新クラブ結成は 4R2Z で「筑波グローバルガンズライオンズクラブ」が無事結成されました。

まだまだ期の途中です。若林ガバナーの掲げる「MISSION1.5 IMPACT!」が達成できるように当委員会と共にライオンズ活動に励んでまいりましょう。

【今後の予定】

・ 11 月 9 日（日）

カンファレンス

GMT・GET ブース

全クラブアクティビティアンケート

※ガバナー公式訪問の中で、多くの方から各クラブの情報に対する質問がありました。

クラブへの入会、新クラブ結成は必須ながら、入会後の各クラブのアクティビティの充実を図るためにも一度 333-E 地区全体の情報の整理と情報の整理を兼ねたブースを出展いたします。

最後になりますが、世界中で奉仕の輪を広げる「MISSION1.5」。会員増強・新クラブ結成はもちろんのこと、各クラブのアクティビティの充実こそが地域の奉仕の輪を広げ、同時に退会防止、クラブ活性化につながると思います。

皆様には重ね重ねのお願いになりますが、最後までお力を貸していただき、333-E 地区全体を盛り上げるお手伝いをお願いいたします。

さらなるご指導ご鞭撻、深いご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げ、挨拶と代えさせていただきます。We Serve

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
WYPT 委員長 刑部 ともこ

ライオンズクラブ 333-E 地区の皆様には、地区委員会の活動へのご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。WYPT 委員会（献血・視力・糖尿病予防・小児がん）の活動につきましてご報告をさせていただきます。

今年度は、小児がん支援のためのレモネードスタンドキットを7リジョンに1セットずつ制作をして、クラブ様でお祭りやイベントなどで実施する際に活用をしていただいております。小児がん支援活動については、貸し出しを担当している地区委員へご報告をいただけますようお願いいたします。

また、10月4日の GMT・GET/WYPT 委員会 合同研修会では、土浦 SORA LC Sweet 支部にご協力をいただき、WYPT 委員会セミナー 一部では、寄付先として推奨している茨城県立こども病院勤務の看護師 L 小松崎、L 矢部に、小児病棟の現状と支援をしてほしい物品などの現場の話聞くことができ、レモネードスタンドが小児がん支援に繋がることの理解が深まりました。

セミナー 2 部では、古渡 333 複合地区 WYPT コーディネーターに、支部づくりと糖尿病啓発活動について講演をしていただきました。ホテルロビーではレモネードスタンドと糖尿病血糖値簡易検査を実施し、参加者に実体験をしていただくなど、参加合計 105 名の大変有意義なセミナーを開催することができました。

11 月 9 日のカンファレンスでも、WYPT 委員会でレモネードスタンドを実施いたします。そして、レモネードスタンドを実施されたクラブ様のお写真を展示いたします。

集まった寄付金は、2026 年 7 月上旬に、一緒に寄付を希望されるクラブ様と合同で、県立こども病院へ寄付を行う予定です。詳細につきましては、改めてご案内をいたします。

<支部結成>

岩井 LC 岩井 Dreamin' 支部、水戸葵 LC フードパントリー支部、水戸チアフル LC レモネード支部が結成されました。おめでとうございます。

<検眼について・茨城県アイバンク>

2025 年度（4 月～10 月）登録者 209 名、検眼者合計 11 名

設立より 登録者合計 56,428 名、検眼者総合計 766 名

<献血活動について>

2025 年度（7 月～10 月） 献血採取合計 5,003 人 1,963,000 CC

引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
LCIF・国際大会委員長 植田 佳男

先ずもって日頃より 333-E 地区の皆様方には LCIF・国際大会の活動に対し、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今期も既に 4 か月が経過し、本年度の中盤に差し迫っておりますので、当委員会の事業報告及び今後の事業を報告させていただきます。

1. LCIF について

当委員会はガバナー公式訪問でもお願いしてまいりました LCIF 寄付額は 10 月 31 日現在で 333-E 地区の目標額 51 万ドルに対して約 33%の 16 万 7 千ドルの LCIF 寄付が集まりましたが、若林ガバナーの方針では年末までの達成を目標としており、現段階では危機的な状況になっております。

LCIF へのご寄付は視力保護・災害支援・青少年育成（ライオンズクエスト）・人道支援など様々な人道プログラムに交付金を提供される素晴らしい活動です。そして LCIF のご寄付は、立派な奉仕活動に繋がっておりますので、メンバー 1 人 100 ドル以上のご寄付をお願いいたします。またガバナー公式訪問時にお伝えしましたが、ご寄付をされる場合は原則的に毎月 25 日を目安をお願いいたします。26 日以降になりますと当月中に処理が出来なくなり翌月扱いになってレートの変更が生じる可能性がございますので、ご注意下さい。便利なカード決済も同様です。

最後に、ゾーン・チェアパーソン様、地区委員様、クラブ会長様におかれましては是非ともクラブメンバーの全員にお声がけ頂き、333-E 地区の目標を達成する為に何卒お力添えくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

2. 国際大会参加について

第 62 回 OSEAL フォーラムが札幌で開催され日本という事もあり E 地区では、290 名のメンバーにご参加頂き誠にありがとうございました。また、「333 複合議長・ガバナーを囲む晚餐会」では E 地区から 76 名の登録があり親睦を深める事ができ、大盛況に終わりました。

【第 108 回国際大会】

開催地 : 中華人民共和国 香港特別行政区
開催日 : 2026 年 7 月 3 日(金)～7 日(火)迄
登録料 : 早期登録 ～1 月 30 日 US \$ 190
通常登録 1 月 31 日～6 月 30 日 US \$ 265
現地登録 US \$ 340

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
PR・IT・マーケティング委員会 坂入 武史

あらためまして今期、333-E 地区 PR・IT・マーケティング委員長を務めます、筑波ライオンズクラブ所属 L 坂入武史です。333-E 地区の皆様には、委員会活動に対して深いご理解と多大なるご協力を賜りますこと、心から感謝申し上げます。

【事業報告】

1. ライオンズサイトへの記事掲載

継続事業である茨城新聞様のライオンズサイトへの記事 8/18 掲載分から皆様のご協力により今期順調に原稿を提出できております。

順番が回ってきましたら地区委員からご案内いたしますので引き続きよろしくお願いいたします。

2. SNS の活用

ガバナー公式訪問の際に皆様をお願いをした Facebook についてはフォロワー数 704 から 754 名へ増加しました。

10/8 世界ライオンズ奉仕デーの Facebook への投稿も 21 クラブの皆さんがご協力をいただきました。ありがとうございました。

同じく奉仕デーの画像を提出にご協力をいただいた 67 クラブの画像を使ってスライドショーを作成しライオンズクラブカンファレンスにて展示、SNS にてノンライオンへの PR にも活用していきます。

3. ライオンポータル活用推進

こちらもガバナー公式訪問でお願いをしたライオンポータルの活動報告ですが 333E 全体で現在 76%のクラブが完了しています。報告をしても完了ができていないため実際より低い数字となっています。今一度確認をお願いいたします。

【今後の事業計画】

Facebook、Instagram、YouTube、TikTok の活用をすすめ、ノンライオンへ皆様の素晴らしい活動を伝えていくかを地区委員一同で考え情報提供をしていくこと、ライオンポータルの活動報告 100%達成と活用推進に努めていきます。

引き続きご理解とご協力、またご指導を賜りますようお願い申し上げます。

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 3333-E 地区
日本ライオンズ・アラート・環境保全委員長 関 義則

日頃より 333-E 地区の皆様には、当委員会のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。当委員会の事業報告と今後の事業計画を説明させていただきます。

【事業報告】

1. アラートについて

333-E 地区内では今年度、台風や豪雨による甚大な被害は確認されておりませんが、もし地区内で災害が発生した場合、直ちに地区緊急対策本部を設置し、会員の安否と被害地の被害情報を速やかに確認し、ネットやラインを駆使して初動体制を速やかに起こせるよう体制を設置いたします。

333-C 地区では Metall LIFE(ミテル ライフ)を使って各地区・各クラブで統一した緊急連絡対策の構築を進めております。Metall LIFE の特徴と活動事例、一つのアカウントで複数組織に接続が可能、被害状況や安否確認や各種連絡、アンケート機能・SOS の発信機能・また先々は備蓄管理や支援物資の自動振分けも出来るように検討しております。今後、333-E 地区でも使用を検討していきたいと思います。

2. 環境保全活動最優秀クラブについて

- ・ 333-E 地区 1 クラブを推薦する。
- ・ 2024 年度～2025 年度の活動実績対象
- ・ 推薦書フォームに写真や動画、資料を添付する事
- ・ 締切 : 2026 年 1 月 20 日(火)までにメール(データ)にてキャビネット事務局へ提出をお願いいたします。

【委員会事業計画】

1. アラートセミナーの開催

題名: 防災犠牲者ゼロを目指した防災のまちづくり

講師: 常総市根新田町 町内会 自主防災組織 事務局長 須賀 英雄 様

時期: 2026 年 3 月 11 日(水) 受付 13 時～ 開始 13 時 30 分～

場所: ホテルレイクビュー水戸 2 階

2. 茨城県内海岸一斉清掃の開催

日時: 2026 年 5 月 23 日(土) 午前 9 時～12 時 ※雨天の場合 5 月 24 日(日)

場所: 北茨城市 ～ 神栖市の海水浴場 17 施設

(後ほど各クラブの清掃場所をご連絡致します。)

持ち物: 軍手・帽子・タオル・飲み物(ゴミ袋は市役所より支給)

服装: 動きやすい服装

その他: ご家族・お知り合いの参加も歓迎いたします。

私たちライオンズクラブでは地域活動の一環として、333-E 地区全体で海岸一斉清掃を計画いたしました。本活動は、地域自然環境を守り、環境意識の啓発を図る目的と、美しい海と自然環境を次世代へ引き継ぐ為、会員の皆様のご協力とご理解を賜り、ご参加を心よりお願い申し上げます。

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 黒澤 清訓

日頃より当委員会の活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

薬物乱用防止教室実績（ 7 月 ～ 10 月）

リジョン	回数	対象人数
1 R	3 回	327 人
2 R	10 回	2,163 人
3 R	5 回	844 人
4 R	5 回	1,408 人
5 R	4 回	1,139 人
6 R	0 回	0 人
7 R	3 回	233 人
合計	35 回	6,114 人

ライオンズクエストワークショップ 夏季実績

日程	クラブ名	開催場所	参加人数
7 月 30 日	常陸太田	常陸太田市立里美小・中学校	23 人
8 月 6・7 日	鹿島	鹿島市役所	32 人
8 月 7 日	潮来・行方	潮来市中央公民館	16 人
8 月 7 日	水戸西（市内 7 LC 合同）	水戸市教育研究所	23 人
8 月 19 日	神栖	神栖市役所分庁舎	20 人
8 月 22 日	東海	東海村立照沼小学校	12 人
合計			126 人

・ライオンズカンファレンス

2025 年 11 月 9 日（日） ホテル テラス ザ ガーデン水戸

ライオンズクエストを理解するセミナー

薬物乱用防止啓発のポスター等の展示

[今後の予定]

・薬物乱用防止教育認定講師養成講座

2026 年 2 月 5 日（水） ザ・ヒロサワ・シティ会館

現 況 報 告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員長 今井 章人

YCE・レオ・青少年育成・食料支援委員長 今井 章人でございます。

日頃の当委員会へのご理解ご協力と、ガバナー公式訪問では皆様方のゾーンへお邪魔をし、貴重なお時間を頂きましたことをこの場を借り致しまして感謝申し上げます。

手前どもの YCE 事業については、各ゾーンの皆様方へお願いをさせて頂き、お陰様を持ちまして今後迎える予定の YCE 生のホストファミリー3 家族は決まり、例年に無い早いエントリーに感謝を申し上げる次第でございます。年内には、ホストファミリー全てを確定させ、早い時期からホストファミリーと有意義なプログラムを錬るお時間を頂く所存でございます。

レオ事業につきましては、残念ながら現在レオクラブが県内に存在しない為、来期の委員長予定者とも慎重に協議を重ねながら芽を生ませることが出来るよう活動させて頂きます。

直近の青少年育成の活動につきましては、『国際平和ポスター・コンテスト』が皆様のお陰をもちまして盛会に執り行うことが出来たことを、重ね重ね感謝申し上げます。毎年作品については、ご専門の美術の先生を審査員としてお招きし、選考に当たっていただいておりますが、昨年以上にレベルの高い作品を頂戴し、最優秀作品を複合へ発信する運びとなりました。また、今年度はガバナーのご提案で、来期の国際平和ポスターへの啓蒙として、県知事賞を含む入賞作品 18 作品を掲載したカレンダーを作成し、県内の小中学校に配布することとなりました。各学校へのご対応をよろしくお願い申し上げます。

また、青少年育成として、キャビネット役員よりご提案を頂きました茨城県県警本部からご教示を得ながら、通称『闇バイト』の撲滅を図るべく事業を計画中でございます。他委員会とも連携をし、学校への啓蒙講演、資材作成を実施したいと存じます。

年明けには、食料支援として、当委員会より候補が挙がっておる地域において、県内子ども食堂を考えておる状況でございます。

この後も多くの事業に取り組んでまいります当委員会でございますが、今期ガバナースローガン『MISSION1.5 IMPACT!』に基づき、上記事業を完遂することをお約束し、残りの任期を尽力して参りますので、皆様のご助力をお願い申し上げます。

事業方針

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
年次大会委員長 吉澤 敦

今期、若林ガバナーより年次大会委員長を仰せつかりました、水戸葵ライオンズクラブ所属 L 吉澤敦です。私の事業方針は、国際大会や OSEAL フォーラムの開会式や閉会式の雰囲気に近い年次大会を開催することです。

ガバナー公式訪問や各セミナーが順調に進みました。先日、年次大会実行委員会を開き、本格的に準備の時期に入りました。副幹事と 2R の会長、幹事の皆様には大会の設営及び準備運営のご協力をお願い致します。共に記憶に残る年次大会を創り上げましょう。

年次大会のテーマが決定しました。

Mission1.5 Impact! 「素晴らしき仲間と最高の奉仕を！」

この年次大会テーマを体感できる年次大会を開催します。第 72 回地区年次大会は数年ぶりに前夜祭を開催し 333-E 地区のメンバーと親交を深めたいと考えております。333-E 地区ライオンズクラブメンバーの多くのご参加をお待ちしております。

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 第 72 回 地区年次大会

4 月 18 日（土） 前夜祭 ウェストヒルズホテル水戸

4 月 19 日（日） 代議員総会・年次大会祭典 水戸市民会館

キャビネット幹事報告

【333-E地区現況報告】

2025年10月31日現在

地区ガバナー L 若林 純也

キャビネット幹事 L 関川 恵一

1. クラブ数及び会員数

		2025年7月1日期首	2025年10月31日現在	クラブ増減	
クラブ数		77	78	結成 1	増減 1
クラブ支部数		16	18	解散 0	
総会員数		3,384	3,473	総会員増減	
女性会員		768	797	入会 159 <th rowspan="4">増減 89</th>	増減 89
支部会員		103	110		
特典会員	家族会員	632	628	退会 70	
	(内特別家族会員)	(632)	(628)		
	学生会員	3	3	※転入/転出を含む	
レオクラブ数		0	0	2025年10月31日現在	レオ会員数 0

2. クラブEXTについて (2025.7.1～2025.10.31)

種別	新規結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
クラブ	1	筑波グローバルガンズライオンズクラブ	2025年9月19日	チャーターメンバー数：23
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
支部	3	水戸葵LC フードパントリー支部	2025年9月10日	結成時会員数：5
		水戸チアフルLC レモネード支部	2025年9月12日	結成時会員数：5
		岩井LC 岩井Dreamin'支部	2025年9月16日	結成時会員数：5
レオ	0		年 月 日	結成時会員数：0

3. 奉仕活動について (2025.7.1～2025.10.31)

項 目		人数・件数	量・金額
献血アクティビティ	月計	1,478 名	567,600 CC
	累計	5,003 名	1,963,000 CC
献血者	月計	1 名	
	累計	2 名	
献血登録者	月計	143 名	
	累計	174 名	
MJF(\$1,000)	月計	37 件	5,499,620 円
	累計	134 件	19,760,160 円
分割MJF(キャンペーン100含む)	月計	9 件	2,383,837 円
	累計	18 件	4,775,401 円
その他のLCIF寄付	月計	1 クラブ	100,000 円
	累計	2 クラブ	249,368 円

4. YCE生について

時 期	事業主体	派遣生	来日生	受入家庭
2025年 夏期(実績)	複合地区	0 名	2 名	4 家庭
2026年 夏期(予定)	複合地区	0 名	0 名	0 家庭

5. キャビネット会議について

項 目	日 程	参加人数	会 場
第1回キャビネット会議	2025年 8月 2日	112 名	水戸三の丸ホテル
第2回キャビネット会議	2025年11月 22日	133 名(予定)	ホテルテラスザガーデン水戸
第3回キャビネット会議	2026年 2月 21日	133 名(予定)	未定
第4回キャビネット会議	2026年 4月 18日	131 名(予定)	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸

6. 第72回年次大会について

大会テーマ	Mission1.5 Impact! 「素晴らしい仲間と最高の奉仕を！」		
前夜祭	2026年 4月18日	会 場	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸
大会（代議員総会・式典）	2026年 4月19日	会 場	水戸市民会館

7. PR・広報（地区ニュース）について (2025. 7. 1～2025. 10. 31)

発行回数	発行部数	サイズ/頁数	配布対象や主な内容
0 回/年	0 部/回		
Webを使ったPR・広報	HP・Facebook・Instagram・X・メール配信・その他		

8. その他の活動報告等

項目	日程	会場
LCIFセミナー	2025年 9月27日	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸
GLT リーダーシップ育成研修会 水戸会場	2025年10月 2日	ザ・ヒロサワ・シティ会館
第1回GMT・GET/WYPT委員会 合同研修会	2025年10月 4日	ホテル・レイクビュー水戸
GLT リーダーシップ育成研修会 土浦会場	2025年10月10日	クラフトシビックホール土浦
ライオンズカンファレンス・国際平和ポスター表彰式	2025年11月 9日	ホテルテラスザガーデン水戸
LCIFチャリティーゴルフ大会	2025年11月18日	スターツ笠間ゴルフ倶楽部
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2026年 2月 5日	ザ・ヒロサワ・シティ会館

2025-2026 年度 333-E 地区年間行事

2025.10.31 現在

年	月日	行事内容	場所
2025	5/31(土)	次期キャビネット構成員・クラブ 3 役研修会	ザ・ヒロサワ・シティ会館
	7/7(月)	第 1 回 CAB 運営会議 リジョン・ゾーン編成検討委員会	ホテルテラスザガーデン水戸
	7/13(日)～17 日(木)	第 107 回国際大会	アメリカ フロリダ州
	8/2(土)	第 1 回 CAB 会議	水戸三の丸ホテル
	8/19(火)～9/13(土)	ガバナー公式訪問例会	
	9/27(土)	LCIF セミナー	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸
	10/2(木) 10/10(金)	GLT リーダーシップ育成研修会	ザ・ヒロサワ・シティ会館 クラフトシビックホール土浦
	10/4(土)	GMT・WYPT 研修会	ホテルレイクビュー水戸
	10/8(水)	ライオンズ奉仕デー	
	10/23(木)～26(日)	OSEAL フォーラム	札幌
	11/6(木)	第 2 回 CAB 運営会議	Zoom
	11/9(日)	ライオンズクラブカンファレンス 平和ポスターコンテスト表彰式	ホテルテラスザガーデン水戸
	11/22(土)	第 2 回 CAB 会議	ホテルテラスザガーデン水戸
2026	2/5(木)	第 3 回 CAB 運営会議	Zoom
	2/5(木)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座	ザ・ヒロサワ・シティ会館
	2/7(土)	WYPT セミナー	未定
	2/21(土)	第 3 回 CAB 会議	未定
	3/11(水)	アラートセミナー	ホテルレイクビュー水戸
	4/2(木)	第 4 回 CAB 運営会議	Zoom
	4/18(土)	地区年次大会・前夜祭 第 4 回 CAB 会議	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸 水戸市民会館
	4/19(日)	地区年次大会	水戸市民会館
	5/16(土)	複合地区年次大会前夜祭	ホテル東日本宇都宮
	5/17(日)	複合地区年次大会	ライトキューブ宇都宮
	5/23(土)	茨城県内海岸一斉清掃	県内海水浴場 17 施設(予定)
	7/3(金)～7 日(火)	第 108 回国際大会	香港

2025-2026 年度クラブ周年行事予定表

開催予定日	R	Z	クラブ名	周年数	開催場所
2025 年 10 月 18 日(土)	7	2	つくばみらい	30	ホテルグランド東雲
2025 年 11 月 23 日(日)	5	2	取手中央	35	取手ウエルネスプラザ
2025 年 11 月 29 日(土)	2	1	水戸チアフル	10	ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸
2026 年 2 月 7 日(土)	2	1	水戸西	55	ホテルレイクビュー水戸
2026 年 2 月 28 日(土)	4	2	つくば HOPE	5	ホテル日航つくば
2026 年 3 月 14 日(土)	1	3	常陸太田	60	常陸太田市生涯学習センター
2026 年 3 月 22 日(日)	4	2	つくば西	35	ホテル日航つくば
2026 年 4 月 4 日(土)	4	2	つくばアウル	10	ホテルグランド東雲
2026 年 4 月 11 日(土)	1	2	東海	55	ホテルクリスタルパレス
2026 年 4 月 12 日(日)	7	1	総和	50	共和電設とねミドリ館
2026 年 4 月 25 日(土)	2	2	神栖	20	アートホテル鹿島セントラル
2026 年 5 月 16 日(土)	7	2	水海道	50	常総市生涯学習センター

(参考) 地区ガバナー諮問委員会報告書用紙

地区ガバナー諮問委員会 報告書

ゾーン・チェアパーソン氏名: _____

地区名: 333-E 地区 リジョン: _____ ゾーン: _____

会議開催地(都市名): _____ 開催年月日: _____

開催時間: _____ 閉会時間: _____ 次回会議予定: _____

出席クラブ

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

クラブ名/クラブ番号 _____

出席役員 (役員を列記)

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

☐会長 ☐副会長 ☐幹事

会議の焦点: ☐CAB 会議報告 ☐奉仕 ☐会員増強 ☐指導力 ☐その他

会議の要約

1. クラブから挙げた主な課題は何だったか (適切な場合にはクラブ別に記入) ?

2. 主な機会や対策として何が挙げられたか?

3. どのような行動計画を立てたか?

3a. グローバル・アクション・チーム(地区支援チーム)のメンバーからのサポートがあるか?

☐はい ☐いいえ

4. どのような成功事例やストーリーが紹介されたか?

ライオン/クラブ名: _____

5. クラブ役員への支援を高めるため、地区にできることは何か?

報告書は、諮問委員会終了後5日以内にキャビネット事務局に提出してください。

(参考) 2025-2026 ガバナー諮問委員会クラブレポート用紙

データ：キャビネットHP「資料ダウンロード」

333-E地区 ● R ● Z
クラブ名 ●●ライオンズクラブ
会長名 ●● ●●

202●年 ●月 ●日現在 (各諮問委員会開催月の前月末) の状況

1	クラブ 現況	正 会 員	● 名	会 員 種 別			
		賛助会員	● 名	氏 名		選 択 し て く だ さ い	
		名誉会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		終身会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		不在会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		優待会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		特典会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		支部会員	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
		合 計	● 名			賛助・名誉・終身・不在・優待	
2	会員増強・退会 について	入 会	正会員 ● 名 特典会員 ● 名	退 会	正会員 ● 名 特典会員 ● 名		
3	合同ACT計画 合同例会について	合同ACT計画 有・無 ●		合同例会計画=いつ頃・クラブ名 ・●			
4	献血		主 催 予 定 ● 回 実 施 済 み ● 回	共 催 ● 回 ● 回	協 力 ● 回 ● 回		
5	献眼登録	今年度目標 ● 名		本年度実績 ● 名	延べ人数(分かれば) ● 名		
6	会報発行について		発行予定 外部向けPR誌 ● 回 内部向け ● 回	発行済み ● 回 ● 回	配信方法 ペーパー・データ・両方 ペーパー・データ・両方		
7	YCE活動について	2026年夏期 派遣計画 有・無		受入計画 有・無 ※冬・春の派遣・受入は当面ありません			
8	LCIFについて	\$100寄付金 ● 名 実施予定・実施済み・実施無し		\$1,000寄付金 ● 名 (● 口) 実施予定・実施済み・実施無し			
9	WYPTについて	ヘアドネーション 実施予定・実施済み・実施無し		レモネードスタンド 実施予定・実施済み・実施無し	糖尿病啓発活動 実施予定・実施済み・実施無し		
10	ライオンズクエスト・ 薬物乱用防止教室につ いて		主催予定	主催済み	共催予定	共催済み	
		薬物乱用防止教室	● 回	● 回	● 回	● 回	
		ライオンズクエストワークショップ	● 回	● 回	● 回	● 回	
		※2025年冬・2026年春のライオンズクエストの開催はありません					
11	EXT計画について						
12	今年度新しく 実施予定の奉仕活動						
13	例会について	毎月 ● 回開催 (第●・● ●曜日)					
		今期例会開催回数 ● 回	出席率	最高値 ● %	最低値 ● %	平均値 ● %	
14	その他						

※年 4 回のガバナー諮問委員会開催 3 日前までにゾーン・チェアパーソンまで提出すること